

教育用語辞典

「教育用語辞典」第13回目です。今回も二択ですが、説明そのものを二択してみました。我ながら不正解の文がよく書けています。後で読むと、自分でも間違えます。皆さんはいかがでしょうか。

【「早寝早起き朝ごはん」国民運動】

〔はやねはやおきあさごはんこくみんうんどう〕 レベル★

A 子どもの学習意欲や体力を向上させるために、早寝早起きや朝食をとるなど、子どもの望ましい基本的な生活習慣を育成し、生活リズムを向上させることを目指す全国的な運動。

B 早寝早起き朝ごはんによって、家庭内の生活リズムを向上させ、家庭をより健全なものにすることを通して、子どもの生きる力を高め、より良い社会を実現させようとする全国的な運動。

【問題を抱える子ども等の自立支援事業】

〔もんだいをかかえるこどもとうのじりつしえんじぎょう〕 レベル★★

A 小学生・中学生時代に、様々な問題を抱えていた若者は、その後社会に出てからも過去の体験を消化できず、自己実現が難しい。そこで、関係機関が連携し合って、そのような若者の就職や就労、自己実現を支援していこうとするもの。

B 不登校、暴力行為、いじめ等の課題ごとに、状況の把握の在り方、関係機関とのネットワークを活用した早期からの支援の在り方の観点から、各地域で特色のある実践研究を行い、その成果等を全国に普及しようとするもの。

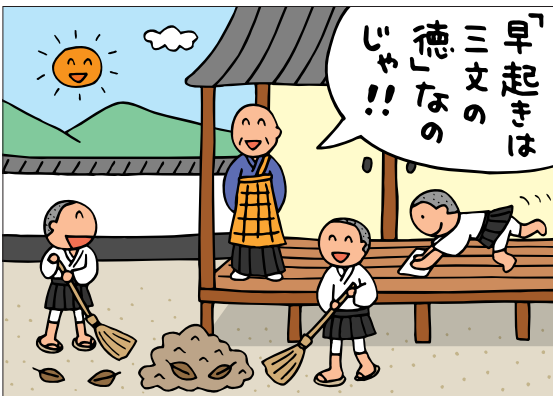
【主要能力】

〔しゅようのうりよく〕

レベル★★★

A 基礎的な能力であるスリー・アールズ（読み・書き・計算）に、それらを横断的に結びつけ活用していくために必要な力としての言語活用能力を加えた、四つの力を言う。二〇〇三年にOECDが定義した。

B コンピテンシー（能力）の中で、特に、「人生の成功や社会の発展にとって有益」、「様々な文脈の中でも重要な要求（課題）に対応するために必要」、「特定の専門家ではなくすべての個人にとって重要」、といった性質を持つもの。



【解答】A・B・B